

# 疾病対策課



# 疾病対策事業概要

## 1 健康危機管理対策事業

感染症の発生に備え、県内関係各機関との連絡体制を確認するとともに、県疾病対策課主催の感染症患者移送に係る合同実地訓練に参加するなど連携体制を深めた。

新型インフルエンザ等新興感染症に関しては、健康危機の発生に備えセンター内の体制整備を行うとともに、情報伝達訓練、防護服着脱訓練の実施及び新型インフルエンザ対策物品を確認した。また、地域の体制整備のため新型インフルエンザ等地域医療委員会の開催や新型インフルエンザ地域医療体制講演会を実施し、地域の連携体制整備等強化を図った。

管内の複数の施設における麻しん発生については、麻しん対策会議を開催し、地域における麻しんの蔓延予防対策についての共通認識を図った。

## 2 疾病対策事業

### (1) 結核予防事業

平成 25 年の結核患者の新登録患者数は 113(前年 104)人、罹患率(人口 10 万対)は 14.5(前年 13.3)と増加したが、肺結核のうち塗沫陽性患者の占める割合は 41.3(前年 48.9)%と減少した。(表 1- (1)、(2))

感染症診査協議会への報告・諮問件数は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 18 条に基づく就業制限通知・同法第 19 条 20 条に基づく入院勧告が 196(前年 253)件、同法第 37 条の 2 に基づく医療費公費負担審査が 227(前年 258)件であった。(表 1-(8)-ア、イ)

DOTS(直接服薬確認療法)の強化を目的に、DOTS 支援員の派遣、薬局 DOTS の実施により個々の患者に対する服薬支援の向上に努めた。

平成 19 年 4 月に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に結核予防法が統合され、結核は 2 類感染症とされたが、本事業概要では結核に関しては結核予防事業として、感染症予防事業に含めずに計上する。

### (2) 感染症予防事業

平成 25 年は、新感染症法に基づく 1 類・2 類(結核は除く)感染症の発生はなく、3 類感染症は 17 件(前年 24 件)、4 類感染症は 11 件(前年 9 件)、5 類感染症(全数把握対象分)の発生は 79 件(前年 33 件)であった。

平成 25 年度は、40 件の麻しん疑い例が有り、その内 36 件は平成 26 年 1~3 月に集中していた。全数 PCR 検査を実施し、陽性 18 件であった。患者が学校や保育施設等に所属している場合は、各施設での麻しん対策会議の開催を促し各施設主催で開催された。また、地域における麻しん感染拡大防止と平常時の対応や各機関の連携を図るを目的に保健所主催で麻しん対策会議を開催した。126 名の参加が得られ、麻しん対策の共通認識が図られた。

感染性胃腸炎の管内での施設内発生は 29 件(前年度 38 件)で、学校・保育施設・高齢者施設等にて発生しており、調査、指導を実施した。(表 2-(7)-イ)

平常時対策として、医療機関立入の際に、院内感染対策の視点から助言・指導を実施した。また、社会福祉施設の監査指導に同行し、施設の衛生管理状況の把握と改善指導を実施した。更に、感染性胃腸炎の集団発生が多く見られる高齢者施設や保育所を対象に研修会を開催し、感染症拡大予防策の周知を図った。

感染症情報の迅速な共有と関係機関の連携強化のために構築し、平成 24 年 8 月よりシステムの運用を開始した『松戸保健所感染症情報ネットワークシステム』は、登録機関に感染症発生状況・注意喚起、法改正の情報等を月 1 回定期配信するとともに、新型インフルエンザ関連や麻しん関連の情報等を臨時号として計 13 回配信した。(表 2-(14)-ア)

新型インフルエンザ対策としては、新型インフルエンザ地域医療委員会を開催し、地域の体制整備の必要性を、また新型インフルエンザ地域医療講演会で新型インフルエンザ等への備えと最新の動向を周知した。

### (3) エイズ予防対策事業

HIV 抗体検査は昼間・夜間対応で実施し、平成 25 年度は 454 件であった(表 3-(3))。同時に梅毒・クラミジア等性感染症についても検査を実施している。

エイズ予防啓発事業としては、学校管理者及び養護教諭を対象に研修会を開催し、学校における性感染症予防に関する啓発に努めた。

### (4) 特定疾患対策事業

特定疾患治療研究事業の受給者数は 5,180 (前年度 4,990) 人であり(表 4-(1))、重症患者認定数は 601 (前年度 611) 人である(表 4-(2))。重症患者認定者のうち寝たきり及びほとんど寝たきりの状態で長期にわたり介護を要する者に特別介護手当を支給しており、今年度の受給者は 33 (前年度 46) 人であった(表 4-(3))。

特定疾患の患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対しては、医療・福祉関係者による会議への出席や研修会の開催、難病訪問相談員の派遣、保健師による相談(電話や窓口面接)や訪問指導を実施し、在宅療養支援を行った(表 4-(5))。

### (5) 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳交付者に対し各種手当を支給及び被爆者の定期健康診断を年 2 回実施した。

### (6) 肝炎対策事業

平成 20 年度から千葉県肝炎治療特別促進事業として、B 型肝炎・C 型肝炎に対するインターフェロン治療、また平成 22 年度から核酸アナログ製剤治療、平成 23 年度から 3 剤併用療法への公費負担による助成制度を行っている。また 11 月 19 日より、C 型肝炎治療の新薬であるシメプレビルが助成対象に加わった。新規受給者は 189 人であった。(表 6-(2))

# 1 結核予防事業

## (1) 管内結核患者登録者数の動向

表1-1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
管内人口			773,899	780,049	782,680	783,415	780,201	781,040
新登録患者総数			142	144	146	139	104	113
登録者総数			461	378	375	358	321	285
結核死亡者数	管内		7	6	7	11	5	3
	千葉県		49	62	71	67	51	85
結核死亡率 (人口10万対)	管内		0.9	0.8	0.9	1.4	0.6	0.4
	千葉県		0.9	1.2	1.35	1.28	1.0	1.4
罹患率 (人口10万対)	管内		18.3	18.5	18.7	17.7	13.3	14.5
	千葉県		17.7	17.2	17.0	16.3	14.1	14.8
有病率 (人口10万対)	管内		12.5	11.5	12.8	10.8	10.1	6.8
	千葉県		14.1	11.9	11.9	11.4	8.9	9.5

- (注) 1 人口は各年10月1日千葉県常住人口による。  
 2 千葉県のデータには千葉市を除く。  
 3 新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

## (2) 新登録患者数

表1-2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活動性肺結核			肺活 外 動 結 核性	罹 患 率  (10万対)	陽性 肺結核 の占める 割合(%)	染 者 ( 潜在性 結核感 症)	無 症 状 病 原 体 保 有 ( 別掲)	疑 似 症 患 者 ( 別掲)	の 結 核 死 亡 体 者 ( 別掲)	の 結 核 死 亡 疑 い 者 ( 別掲)
			計	陽 咳 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 他 性								
平成23年		139	113	58	39	16	26	17.7	51.3	45	-	-	-
平成24年		104	90	44	26	20	14	13.3	48.9	70	-	1	-
平成25年		113	92	38	40	14	21	14.5	41.3	39	-	-	-
松戸市		71	58	22	30	6	13	14.8	37.9	26	-	-	-
流山市		26	22	9	7	6	4	15.4	40.9	9	-	-	-
我孫子市		16	12	7	3	2	4	12.1	58.3	4	-	-	-

## (3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

表1-(3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活動性肺結核				肺活 外 動 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	(人口10万対) 有病率	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜在性結核感染症)	疑 似 症 患 者
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他	そ 菌 の 陰 性 他						
平成23年		358	72	31	30	11	13	225	48	10.8	120	-
平成24年		321	63	25	21	17	16	227	15	10.1	151	-
平成25年		285	53	24	21	8	12	112	108	8.3	144	-
松戸市		189	36	15	17	4	6	74	73	8.7	81	-
流山市		51	10	5	3	2	3	21	17	7.7	32	-
我孫子市		45	7	4	1	2	3	17	18	7.6	31	-

## (4) 新登録患者数(年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
			4	9	14	19	29	39	49	59	69	歳
			歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
平成23年		139	-	1	-	1	13	17	11	17	17	62
平成24年		104	-	-	-	1	7	14	8	9	20	45
平成25年		113	-	-	-	1	8	15	10	7	20	52
松戸市		71	-	-	-	-	5	9	6	4	16	31
流山市		26	-	-	-	1	3	4	2	2	3	11
我孫子市		16	-	-	-	-	-	2	2	1	1	10

## (5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

表1-(5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
			4	9	14	19	29	39	49	59	69	歳
			歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
平成23年		358	-	2	-	3	34	50	43	40	48	138
平成24年		321	-	2	-	3	27	48	34	30	54	123
平成25年		285	-	-	1	1	28	40	31	29	45	110
松戸市		189	-	-	-	-	18	28	22	19	33	69
流山市		51	-	-	-	1	7	5	5	5	8	20
我孫子市		45	-	-	1	-	3	7	4	5	4	21

(6) 管理健診実施状況

表 1 - (6) 管理健診実施状況

(単位：人)

区 分 年 度	対象者数	受診者数	エックス 線 検 査 数	喀痰検査数		健 診 結 果			要医療率 (%)	受 診 率 (%)
				塗抹	培養	要医療	要観察	観察不要		
平成 23 年度	649	410	410	8	7	1	318	91	0.2	61.8
平成 24 年度	606	443	443	1	-	2	348	93	0.3	73.1
平成 25 年度	642	439	439	-	-	1	350	81	0.2	68.4
保 健 所		106	106	-	-	-	86	20		
委 託 分		51	51	-	-	1	45	8		
そ の 他		282	282	-	-	-	219	53		

(注) 平成 22 年度から 6 カ月毎の検診に変更となった。

(7) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1 - (7) - ア 家族健診実施状況

(単位：人)

区 分 年 度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT 検査数	ツ反かつ QFT 検査数 (再掲)	検 エックス 線 数	喀痰検査数		健 診 結 果				要医療率 (%)	受診率 (%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核 感染症	異常なし		
平成 23 年度	348	309	9	56	3	213	-	-	1	8	5	295	0.3	88.8
平成 24 年度	362	326	10	46	2	276	-	-	5	22	3	296	1.4	90.1
平成 25 年度	365	325	10	51	5	218	-	-	1	12	8	304	0.3	89.0
保 健 所		172	3	-	2	129	-	-	1	6	2	163		
委 託 分		126	7	51	3	89	-	-	-	5	6	115		
そ の 他		27	-	-	-	-	-	-	-	1	-	26		

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (7) - イ 接触者健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数(再掲)	検査エックス線数	喀痰検査数		健診結果				要医療率(%)	受診率(%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核感染症	異常なし		
平成 23 年度	1,830	1,553	18	300	-	1,268	-	-	2	43	14	1,494	0.1	84.9
平成 24 年度	1,447	1,139	23	322	12	852	4	1	4	16	19	1,100	0.28	78.7
平成 25 年度	1,545	1,414	175	402	170	838	13	12	1	41	50	1,322	0.06	91.5
保健所		511	2	-	-	376	12	12	-	26	10	475		
委託分		616	173	402	170	462	1	-	1	12	37	566		
その他		287	-	-	-	-	-	-	-	3	3	281		

(8) 感染症診査協議会の審議状況

表 1 - (8) - ア 就業制限・入院勧告・入院措置に関する報告、諮問状況 (26 条の準用分)

(単位：件)

区分 年度	総数	18 条		19 条		20 条	
		諮問 (1 項)	報告 (6 項)	報告		諮問	
				応急入院勧告 (1 項)	入院措置 (3 項)	入院勧告 (1 項)	延長入院勧告 (4 項)
平成 23 年度	284	-	61	61	-	59	103
平成 24 年度	253	-	53	53	-	50	97
平成 25 年度	196	-	45	44	-	44	63



表1-(8)-イ 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2)

(単位：件)

区分 年度	総 数			被用者保険						国民健康 保険			後期高齢者医療			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成 23 年度	248	248	-	83	83	-	20	20	-	57	57	-	69	69	-	16	16	-	3	3	-
平成 24 年度	258	256	2	89	89	-	21	21	-	60	59	1	74	73	1	13	13	-	1	1	-
平成 25 年度	227	226	1	61	61	-	31	31	-	62	62	-	61	60	1	12	12	-	-	-	-

(9) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1 - (9) - ア 就業制限通知数 (単位: 件)

区分 年度	総数
平成 23 年度	61
平成 24 年度	53
平成 25 年度	45

表 1 - (9) - イ 入院勧告数 (単位: 件)

区分 年度	入院勧告数 (応急入院)	入院延長通知数
平成 23 年度	61	59
平成 24 年度	53	50
平成 25 年度	44 (44)	68

表 1 - (9) - ウ 入院措置数 (単位: 件)

区分 年度	入院措置数
平成 23 年度	-
平成 24 年度	-
平成 25 年度	-

(10) ツベルクリン反応検査・QFT 検査実施状況

表 1 - (10) - ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位: 人)

年度	ツ反検査数			発赤径			被検者の年齢			
	保健所	委託分	その他	陰性	30mm 未満	30mm 以上	0~5 歳	6~29 歳	30~49 歳	50 以上 歳
平成 23 年度	21	6	-	4	20	3	17	10	-	-
平成 24 年度	22	11	-	9	24	-	19	14	-	-
平成 25 年度	5	180	-	143	31	11	167	18	-	-

表 1 - (10) - イ QFT 検査実施状況 (単位: 人)

年度	QFT 検査数	結果			
		陽性	判定 保留	陰性	判定 不可
平成 23 年度	353	23	26	304	-
平成 24 年度	368	22	19	327	-
平成 25 年度	453	17	14	421	1

## (11) エックス線検査実施状況

表 1 - (11) エックス線検査実施状況

(単位：人)

年度	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成 23 年度	676	293	583	257	93	36
平成 24 年度	594	311	488	265	106	46
平成 25 年度	611	602	505	551	106	51

## (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

表 1 - (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

(単位：人)

年度	区分	項目	対象者数	受診者数	受診率 (%)	B C G 接種数	コッホ現象報告数	間接撮影数	直接撮影数	喀痰検査数	発見患者数	ある者の数 発病の恐れが
平成 23 年度			516,881	103,664	20.1	6,716	1	42,887	65,777	6	11	-
平成 24 年度			215,621	76,267	35.4	6,125	1	33,068	37,110	31	8	-
平成 25 年度			r224,280	r78,913	r35.2	5,553	6	r31,828	r41,532	9	r2	-
内 訳		高等学校以上*	11,223	11,093	98.8	-	-	10,800	293	-	-	-
	施 設	高齢者	2,058	1,946	94.6	-	-	599	1,347	2	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		市町村	r188,253	r44,206	r23.5	5,553	6	r11,747	r26,906	-	r2	-
		事業所	22,746	21,668	95.3	-	-	8,682	12,986	7	-	-

(注) \* 教職員については事業所として計上する

## 2 感染症予防事業

### (1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況 (単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成25年	-	-	-

### (2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2-(2) 2類感染症発生状況 (単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成25年	-	-	-

### (3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (単位：人)

病類 年・市町	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成23年	14	-	1	13	-	-
平成24年	24	-	1	23	-	-
平成25年	17	1	-	16	-	-
松戸市	7	-	-	7	-	-
流山市	3	-	-	3	-	-
我孫子市	2	-	-	2	-	-
(管外)	5	1	-	4	-	-

(4) 1類感染症及び2類感染症並びに3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

表2-(4)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検査(件))

年 度	病 類	疾 患 名	調 査	検 査 (依 頼)
平成25年度		-	-	-

表2-(4)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査実施状況(結核は除く)

(単位：調査(人)、検便(件))

年 度	病 類	疾 患 名	調 査	検 査 (依 頼)
平成25年度		-	-	-

表2-(4)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(件)、検便(件))

年 度	病 類	総 数		コレラ*		細菌性赤痢*		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス*		パラチフス*		菌陽性者数
		調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成23年度		23	82	-	-	5	12	18	70	-	-	-	-	-
平成24年度		30	219	-	-	-	-	28	204	1	9	1	6	24
平成25年度		24	49	1	-	-	-	23	49	-	-	-	-	2

(注) \* 施設調査件数を含む

## (5) 4類感染症発生状況

表2-(5) 4類感染症病発生状況

(単位:人)

疾患名		平成23年	平成24年	平成25年
1	E型肝炎	-	-	-
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	-	-
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサナル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス病	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS ウイルスに限る)*	-	-	-
15	腎症候性出血熱	-	-	-
15	西部ウマ脳炎	-	-	-
16	ダニ媒介脳炎	-	-	-
17	炭疽	-	-	-
18	チクングニア熱	-	-	-
19	つつが虫病	-	-	-
20	デング熱	-	-	-
21	東部ウマ脳炎	-	-	-
22	鳥インフルエンザA (H5N1 除く)	-	-	-
23	ニパウイルス感染症	-	-	-
24	日本紅斑熱	-	-	-
25	日本脳炎	-	-	-
26	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
27	Bウイルス病	-	-	-
28	鼻疽	-	-	-
29	ブルセラ症	-	-	-
30	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
31	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
32	発しんチフス	-	-	-
33	ボツリヌス症	-	-	-
34	マラリア	-	-	-
35	野兎病	-	-	-
36	ライム病	-	-	-
37	リッサウイルス感染症	-	-	-
38	リフトバレー熱	-	-	-
39	類鼻疽	-	-	-
40	レジオネラ	4	9	11
41	レプトスピラ症	-	-	-
42	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(注) \* 平成25年3月4日より追加

(6) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(6)-ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

	疾患名	平成23年	平成24年	平成25年
1	アメーバ赤痢	6	3	12
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	-	-	-
3	急性脳炎( 웨스트ナイル脳炎、西部マダラ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部マダラ脳炎、日本脳炎、ヘネズエラマダラ脳炎、リフトバレー熱を除く)	6	11	4
4	クリプトスポリジウム症	-	-	-
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	1
6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1
7	後天性免疫不全症候群	13	6	5
8	ジアルジア症	-	-	-
9	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *	-	-	1
10	侵襲性髄膜炎菌感染症 *	-	-	1
11	侵襲性肺炎球菌感染症 *	-	-	5
12	先天性風しん症候群	-	-	-
13	梅毒	2	5	8
14	破傷風	-	-	-
15	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
16	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	1	-
17	風しん	-	4	41
18	麻しん	-	-	1

(注) \* 平成25年4月1日より追加

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

1) 患者定点

表2-(6)-イ-1)-(ア) 患者定点医療機関数

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
25	16	5	6	1

表2-(6)-イ-1) - (イ) 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成23年	平成24年	平成25年
1	インフルエンザ(鳥・新型インフルエンザを除く)	7,820	12,147	7,935
2	RSウイルス感染症	93	410	495
3	咽頭結膜熱	664	231	588
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,634	2,239	2,057
5	感染性胃腸炎	5,357	7,344	6,348
6	水 痘	1,541	1,134	1,015
7	手足口病	1,324	378	1,919
8	伝染性紅斑	333	76	33
9	突発性発しん	651	712	524
10	百日咳	31	22	11
11	ヘルパンギーナ	988	663	361
12	流行性耳下腺炎	232	292	121
13	急性出血性結膜炎	1	2	-
14	流行性角結膜炎	148	95	69
15	性器クラミジア感染症	199	174	180
16	性器ヘルペスウイルス感染症	50	49	56
17	尖圭コンジローマ	42	27	37
18	淋菌感染症	64	63	66
19	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)*	-	-	-
20	非クラミジア性非淋菌性尿道炎	91	72	69
21	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
22	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 インフルエンザ菌を原因とする場合を除く)	3	2	4
23	マイコプラズマ肺炎	5	15	15
24	無菌性髄膜炎	4	6	11
25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	-	2
26	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30	34	28
27	アシネトバクター感染症	-	-	-
28	薬剤耐性緑膿菌感染症	2	2	1

(注) \* 平成25年10月14日より追加



2) 病原体定点

表2-(6)-イ-2) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数	3	1	-	1
検体提供数	22	5	-	4

(7) 4類感染症及び5類感染症発生に伴う健康調査実施状況

表2-(7)-ア 4類感染症健康調査状況

(単位:人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成25年度	レジオネラ症	11

表2-(7)-イ 5類感染症健康調査状況

(単位:件(人))

区 分	疾 患 名	調 査
平成25年度	麻しん 感染性胃腸炎	43(43)
		29(198)

(注) ( )内健康調査実施人数

(8) PCR等遺伝子検査について

衛生研究所への検査依頼数

表2-(8) 麻疹

年度	確認検査(PCR)実施数	内 訳	
		陽性	陰性
平成25年度	40	18	22

(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

(単位:調査人、検便件)

区 分 年 度	総 数	管 外 発 生 (検査 通 報 除 除 に 伴 う 感 染 症 調 査 数)	自 主 調 査 数 申 告 に よ る	検 接 疫 触 通 者 報 者 に 及 び 同 行 者 に 伴 う	検 便 実 施 者 数	検 出 菌			
						コ レ ラ 菌	赤 痢 菌	腸 管 出 血 性 大 腸 菌	そ の 他
平成23年度	8	8	-	-	3	-	-	-	-
平成24年度	13	13	-	-	6	-	-	1	-
平成25年度	34	34	-	-	17	-	-	-	-

(10) 感染症診査協議会の審議状況

表2-10) 就業制限・入院勧告・入院措置に関する報告、諮問状況 (26条の準用分を含む) (単位:件)

区分 年度	総数	18条		19条		20条	
		諮問 (1項)	報告 (6項)	報告		諮問	
				応急入院 勧告 (1項)	入院措置 (3項)	入院勧告 (1項)	延長入院勧 告 (4項)
平成23年度	14	-	14	-	-	-	-
平成24年度	25	-	25	-	-	-	-
平成25年度	12	-	12	-	-	-	-

(11) その他

インフルエンザ様疾患届出状況

表2-11) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

区分	届出施設数	届出患者数	措 置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校数	その他
平成23年度	169	5,223	556	24	1	-
平成24年度	180	1,654	175	4	1	-
平成25年度	343	3,071	328	11	2	-
幼稚園	14	126	14	-	1	-
小学校	306	2,702	296	7	1	-
中学校	20	240	17	3	-	-
高等学校	2	-	1	-	-	-
その他	1	3	-	1	-	-

(その他:保育園等休園)

(12) 感染症関係予防啓発活動実施状況

ア 研修会開催状況

表2-(12)-ア 研修会実施状況

実施日	場所	内容	対象	参加人員
平成25年 7月11日	松戸商工会議所 大会議室	<p><u>第1回高齢者施設等における感染症対策研修会</u> 「高齢者介護施設等の感染対策 オムツ交換 できていますか？」</p> <p>①講義及び実技 「オムツ交換と嘔吐処理」 講師 野田市保育所職員</p> <p>②講話 『感染対策をどう進めるか・・・』 講師 千葉感染制御研究会代表 柴田幸治</p> <p>③グループワークとディスカッション</p>	介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・住宅型有床老人ホーム・介護付老人ホーム・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・障害者支援施設・市職員等	93
平成25年 11月11日	東葛合同庁舎 6階第一会議室	<p><u>保育所等における感染症対策研修会</u> 「保育所等における感染対策」</p> <p>①管内各市の感染対策取り組み状況 各市から報告</p> <p>②講演 『保育所における感染対策をどう進めるか』 講師 千葉感染制御研究所 代表 柴田幸治</p>	保育所・保育園 市職員等	88
平成25年 11月18日	東葛合同庁舎 6階第一会議室	<p><u>第2回高齢者施設等における感染症対策研修会</u> 施設内感染予防策Ⅱ</p> <p>①感染性胃腸炎発生状況報告等</p> <p>②実技 『オムツ交換における感染対策』 講師 管内医療機関感染管理者</p> <p>③指導監査の結果等について</p> <p>④まとめ『進めよう 施設内感染対策!』 講師 千葉感染制御研究所 代表 柴田幸治</p>	介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・住宅型有床老人ホーム・介護付老人ホーム・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・障害者支援施設等・市職員等	84
平成26年 1月15日	東葛合同庁舎 6階第二会議室	<p>講習会 『今 注意すべき感染症 (ノロウイルス・インフルエンザ)』</p>	東葛飾振興事務所 松戸県税事務所	18

イ その他啓発事業

1) 院内感染対策への指導

医療施設立入検査（34 施設）の際に、院内感染のための指針や院内感染対策委員会の設置、研修会の実施、院内感染対策マニュアルの整備等に関し、院内感染対策の視点から検査・指導を実施した。4 施設については、指針やマニュアル等について具体的に指導を継続実施した。

2) 社会福祉施設等への感染症予防対策

介護老人保健施設（4 施設）に対し、監査指導課に随行し、感染症対策に関して実地指導を実施した。うち 1 件は指針・委員会規約・マニュアル等について継続指導している。また、感染症発生時には、随時疫学調査及び感染拡大防止のための指導を実施した。

3) 松戸市感染症連絡会議に出席し、感染症に関する周知啓発を図った。

臨時 日時：平成 25 年 4 月 12 日

内容：『インフルエンザ』

他 中国におけるインフルエンザ A(H7N9) の発生患者に伴う情報交換  
松戸保健所感染症情報ネットワークについて

第 1 回 日時：平成 25 年 7 月 17 日

内容：『食中毒の予防等について～最近の動向を踏まえて～』

『感染症予防について』

『食中毒と感染症について(追加発言)』

『結核について』

第 2 回 日時：平成 25 年 12 月 11 日

内容：冬の感染症対策について

『インフルエンザ』

『感染性胃腸炎』

4) 所内における感染症対策に関する研修会

表 2 - (12) - イ 所内研修会実施状況

実施日	場所	内容	参加人員
平成 25 年 4 月 16 日 4 月 18 日 4 月 22 日	会議室・指導室	AED 操作・マスクのフィットテスト・防護服等着脱訓練	81
平成 25 年 7 月 23 日	指導室	<u>包装責任者研修会</u> ゆうパック利用時の梱包・包装発送について 検体等の梱包の実習	12
平成 25 年 8 月 7 日	指導室	<u>院内感染対策に関する研修会</u>	14

(13) 松戸保健所感染症情報ネットワークシステム

管内における感染症情報の迅速な共有を図るとともに、松戸健康福祉センター（松戸保健所）と、関係機関の連携強化を図るため『松戸保健所感染症情報ネットワークシステム』を構築し、平成 24 年 8 月より運用を開始し

た。ネットワークシステム登録者（医師会・医療機関・歯科医師会・歯科医院・薬剤師会・薬局・市・教育委員会・学校・社会福祉施設等の関係機関等）に対し、感染症に関する情報を月1回定期的に一斉配信、また、必要に応じ随時、臨時で配信している。当初の登録機関は125件であったが、周知啓発により平成25年度末には267件の登録となった。平成25年度の感染症情報配信は、定期配信12回、臨時では13回配信した。

表2-(14) 臨時配信状況

配信日	内容
平成25年4月5日	中国における鳥インフルエンザA(H7N9)の患者発生について（情報提供及び協力依頼）
平成25年4月19日	中国の鳥インフルエンザA(H7N9)に関する検疫所の対応について
平成25年4月30日	鳥インフルエンザA(H7N9)にウイルス感染症に関する臨床情報のまとめ
平成25年5月2日	鳥インフルエンザ(H7N9)を指定感染症として定める等の政令の施行等について
平成25年5月2日	「感染症に予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
平成25年6月17日	ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対応について
平成25年12月19日	感染性胃腸炎警報の発令
平成25年12月25日	新型インフルエンザに関する特定接種・鳥インフルエンザ等について
平成26年1月14日	デング熱の国内感染疑いの症例について（情報提供及び協力依頼）
平成26年1月23日	インフルエンザ注意報発令
平成26年1月30日	インフルエンザ警報発令
平成26年1月31日	麻しん発生情報
平成26年2月28日	麻しん対策会議

(14) 新型インフルエンザ等対策事業

ア 新型インフルエンザ地医療委員会

表2-(14)-ア 新型インフルエンザ地域医療委員会開催状況

開催月日	出席者数	主な協議内容
平成25年12月26日	57名	I部 会議 『未発生期から進める医療体制の整備について』 (1) 医療機関における体制整備 (2) 市が取り組む体制整備 新型インフルエンザ等行動計画・マニュアル (3) その他
		II部 講演会 『新型インフルエンザ等への備え（行動計画・ガイドライン・特措法の概要）と、最近の新たな感染症の動向～』 講師 川崎市健康安全研究所 岡部信彦所長

イ 新型インフルエンザ地域医療講演会

表2-(14)-イ 新型インフルエンザ地域医療講演会開催状況

開催月日	参加者	内容
平成25年12月26日	151名	『新型インフルエンザ等への備え（行動計画・ガイドライン・特措法の概要）と、最近の新たな感染症の動向～』 講師 川崎市健康安全研究所 岡部信彦所長

(15) 麻しん対策会議

市内2以上の学校等で麻しん患者の発生がみられたため、地域における麻しんの感染拡大防止のため麻しん対策会議を開催した。急な会議設定にも関わらず、管内教育委員会、学校関係者、保育所関係者、地区医師会、学校医、園医、市担当部所等関係機関が集まり、麻しん患者発生状況、日頃からの麻しん対策、患者発生時の対応やウイルスサーベイランス等に関して情報共有し、今後地域全体として麻しん対策を推進していくための共通認識を図った。

表2-(15) 麻しん対策会議開催状況

開催月日	出席者数	主な協議内容
平成26年2月27日	126名	(1) 麻しんについて (2) 患者発生状況 (3) 拡大予防対策

### 3 エイズ予防事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場所	活動内容	テーマ	対象	※参加人員
平成25年8月27日	東葛飾合同庁舎6階第1会議室	研修会	「子ども達に伝える生きるための心の教育」	管内小中学校・高等学校。特別支援学校の校長・教頭、市保健師	37
平成25年9月13日	東葛飾合同庁舎6階第1会議室	研修会	「子ども達に伝える生きるための教育」	管内小中学校・高等学校。特別支援学校の校長・教頭、市保健師	39
平成26年2月7日	東葛飾合同庁舎6階第1会議室	研修会	「10代の男の子のコロナとカラダ～思春期の男の子に大人はどう対応すればいいの?～」	管内小中学校・高等学校。特別支援学校の養護教諭、保健体育教諭・市保健師、管内産婦人科泌尿器科標榜の医療機関スタッフ	58
計	3回				134人

(注) ※参加人員には教師等を含む

イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3-(1)-イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

実施日	主な内容
平成25年12月1日	世界エイズデー啓発のため、エイズ・STD 予防啓発グッズを配布 <ul style="list-style-type: none"> <li>・聖徳大学 ティッシュ 200個、反射板 200個</li> <li>・東葛病院附属看護専門学校 ティッシュ 126個、クリップ 126個、反射板 126個</li> <li>・松戸市立病院附属看護専門学校 ティッシュ 120個、クリップ 120個、反射板 126個</li> <li>・松戸市立第五中学校 反射板 210個</li> <li>・東葛飾地域振興事務所、食品衛生協会、松戸保健所窓口での配布</li> </ul>

## (2) エイズ相談受付状況

表3-2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成23年度		電話相談	301	201	502	904
		来所相談	232	154	386	
		その他	13	3	16	
平成24年度		電話相談	63	120	183	245
		来所相談	30	19	49	
		その他	3	10	13	
平成25年度		電話相談	185	155	340	359
		来所相談	9	6	15	
		その他	1	3	4	

## (3) HIV抗体検査他性感染症検査

表3-3) -ア HIV抗体検査受付状況

(単位：件)

平成25年度 年代別	日中		夜間		合計	外国籍 者数	確認検査 件数
	男	女	男	女			
19才以下	1	4	1	5	11	-	-
20才代	67	59	12	19	157	1	-
30才代	63	43	18	11	135	-	1
40才代	52	15	8	2	77	-	1
50才代	21	6	8	-	35	-	-
60才以上	28	7	3	1	39	-	-
合計	232	134	50	38	454	1	2

表3-3) -イ 性感染症抗体検査受付状況

平成25年度 男女別	梅毒		クラミジア		合計	
	実施件数	陽性件数	実施件数	陽性件数	実施件数	陽性件数
男	238	8	230	36	468	44
女	150	2	151	34	301	36
合計	388	10	381	70	769	80

#### 4 特定疾患対策事業

##### (1) 特定疾患治療研究費受給者状況

表4-1(1) 特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：件)

疾患名	年度・市町村別			松戸市	流山市	我孫子市
	H23年度	H24年度	H25年度			
総数	4,662	4,990	5,180	3,111	1,093	976
1 ベーチェット病	99	100	108	69	18	21
2 多発性硬化症	99	101	106	61	28	17
3 重症筋無力症	108	120	129	67	41	21
4 全身性エリマトーデス	401	410	398	251	73	74
5 スフェン	2	3	3	2	-	1
6 再生不良性貧血	45	47	52	27	12	13
7 サルコイドーシス	113	107	104	55	24	25
8 筋萎縮性側索硬化症	56	68	74	48	11	15
9 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	242	266	291	181	56	54
10 特発性血小板減少性紫斑病	154	171	170	104	34	32
11 結節性動脈周囲炎	54	59	72	45	16	11
12 潰瘍性大腸炎	947	1,039	1,092	659	241	192
13 大動脈炎症候群	43	45	46	26	9	11
14 ビュルガー病	22	22	18	13	3	2
15 天疱瘡	31	30	30	16	6	8
16 脊髄小脳変性症	139	149	159	101	34	24
17 クロン病	198	207	230	126	52	52
18 難治性肝炎のうちの劇症肝炎	2	2	-	-	-	-
19 悪性関節リュウマチ	42	41	43	28	10	5
20 パーキンソン病関連疾患	676	736	723	420	158	145
21 アミロイドーシス	11	11	13	6	2	5
22 後縦靭帯骨化症	155	163	166	96	32	38
23 ハントン病	6	6	7	5	1	1
24 モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	72	75	75	52	13	10
25 ウェグナー肉芽腫症	13	14	18	16	1	1
26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症	105	120	125	80	24	21
27 多系統萎縮症	64	68	67	39	16	12
28 表皮水疱症	1	1	1	1	-	-
29 膿胞性乾癬	4	5	7	4	3	-
30 広範脊柱管狭窄症	26	29	30	19	5	6
31 原発性胆汁性肝硬変	151	161	171	100	35	36
32 重症急性膵炎	9	14	14	10	2	2
33 特発性大腿骨頭壊死症	97	103	106	70	24	12
34 混合性結合組織病	47	46	45	27	11	7
35 原発性免疫不全症候群	9	10	13	9	3	1
36 特発性間質性肺炎	45	45	48	21	10	17
37 網膜色素変性症	170	164	170	107	35	28
38 プリン病	3	4	4	3	-	1
39 肺動脈性肺高血圧症	10	7	7	3	-	4
40 神経繊維種症Ⅰ型Ⅱ型	18	19	21	10	6	5
41 亜急性硬化性全脳炎	1	1	1	-	-	1
42 バッドキアリ症候群	4	3	4	1	1	2
43 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9	11	15	7	4	4
44 ライソゾーム病(ファブリー病含む)	2	2	2	1	-	1
45 副腎白質ジストロフィー	4	4	3	3	-	-



疾患名	H23年度	H24年度	H25年度	松戸市	流山市	我孫子市
46 家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1	1	1	1	-	-
47 脊髄性筋萎縮症	3	3	3	3	-	-
48 球脊髄性筋萎縮症	8	9	10	6	2	2
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	12	14	18	12	1	5
50 肥大型心筋症	13	17	21	12	7	2
51 拘束型心筋症	-	-	1	1	-	-
52 ミトコンドリア病	6	6	9	5	3	1
53 リンパ脈管筋腫症（LAM）	3	4	4	3	-	1
54 重症多形浸出性紅斑（急性期）	1	-	-	-	-	-
55 黄色靱帯骨化症	11	14	14	9	3	2
56 間脳下垂体機能障害 （PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症）	95	113	118	70	23	25

表4-2) 特定疾患重症患者認定者数

(単位：件)

疾患名		年度・市町村別			松戸市	流山市	我孫子市
総数		H23年度	H24年度	H25年度			
1	ベーチェット病	11	11	10	5	-	5
2	多発性硬化症	31	31	31	21	6	4
3	重症筋無力症	4	4	4	4	-	-
4	全身性エリテマトーデス	21	23	23	14	6	3
5	スレン	2	3	3	2	-	1
6	再生不良性貧血	1	-	-	-	-	-
7	サルコイドーシス	9	10	10	7	-	3
8	筋萎縮性側索硬化症	33	39	46	28	7	11
9	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	11	14	15	5	6	4
10	特発性血小板減少性紫斑病	1	-	2	1	-	1
11	結節性動脈周囲炎	3	4	3	2	1	-
12	潰瘍性大腸炎	-	-	-	-	-	-
13	大動脈炎症候群	5	5	4	3	1	-
14	ビュルガー病	1	1	-	-	-	-
15	天疱瘡	-	-	-	-	-	-
16	脊髄小脳変性症	44	50	56	37	11	8
17	クローン病	6	7	9	7	1	1
18	難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	2	-	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	20	22	21	16	2	3
20	パーキンソン病関連疾患	156	166	146	87	28	31
21	アミロイドーシス	1	2	1	1	-	-
22	後縦靱帯骨化症	31	31	25	13	6	6
23	ハンントン病	3	2	1	1	-	-
24	ミヤ病(ワリス動脈輪閉塞症)	5	5	3	-	3	-
25	ウェグナー肉芽腫症	3	2	3	3	-	-
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	16	16	15	9	2	4
27	多系統萎縮症	35	32	30	15	9	6
28	表皮水疱症	-	-	-	-	-	-
29	膿胞性乾癬	-	-	-	-	-	-
30	広範脊柱管狭窄症	9	9	9	6	3	-
31	原発性胆汁性肝硬変	-	-	3	2	-	1
32	重症急性膵炎	9	14	14	10	2	2

疾患名	H23年度	H24年度	H25年度	松戸市	流山市	我孫子市
33 特発性大腿骨頭壊死症	1	1	2	2	-	-
34 混合性結合組織病	-	-	-	-	-	-
35 原発性免疫不全症候群	-	-	-	-	-	-
36 特発性間質性肺炎	1	3	1	-	-	1
37 網膜色素変性症	78	75	81	50	19	12
38 プリン病	3	4	4	3	-	1
39 肺動脈性肺高血圧症	3	2	1	1	-	-
40 神経繊維種症Ⅰ型Ⅱ型	1	1	1	1	-	-
41 亜急性硬化性全脳炎	1	1	1	-	-	1
42 バッドキアリ症候群	-	-	-	-	-	-
43 慢性血栓栓性肺高血圧症	-	-	-	-	-	-
44 ライカーム病(ファブリー病含む)	-	1	1	-	-	1
45 副腎白質ジストロフィー	-	1	-	-	-	-
46 家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	-	-	-	-	-	-
47 脊髄性筋萎縮症	3	3	3	3	-	-
48 球脊髄性筋萎縮症	2	4	4	2	1	1
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	-	2	3	1	-	2
50 肥大型心筋症	1	2	3	1	1	1
51 拘束型心筋症	-	-	-	-	-	-
52 ミトコンドリア病	2	2	3	2	-	1
53 リンパ脈管筋腫症 (LAM)	-	-	-	-	-	-
54 重症多形浸出性紅斑 (急性期)	1	-	-	-	-	-
55 黄色靱帯骨化症	3	4	5	4	1	-
56 間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	-	-	1	-	1	-

(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表4-3) 特定疾患特別介護手当支給状況

(単位: 件)

区分	年 度			松戸市	流山市	我孫子市
	平成23年度	平成24年度	平成25年度			
特定疾患特別介護手当支給件数	69	46	33	18	9	6

(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表4-4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

(単位: 件)

年度	市町村別			総 数	松 戸 市	流 山 市	我 孫 子 市
平成23年度				20	15	2	3
平成24年度				21	14	4	3
平成25年度				23	16	5	2

(5) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表4-(5)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

区分 年度	支援計画策定 実施件数	支援計画評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 療 学 士	保 健 師	そ の 他
平成 23 年度	11	11	4	1	24	1	54	181
平成 24 年度	11	11	3	6	26	4	13	90
平成 25 年度	10	10	4	-	15	6	15	80

イ 相談内容状況

表4-(5)-イ 相談内容実施状況

(単位：人)

内 容	平成23年度	平成24年度	平成25年度
相 談 者 数 ( 延 )	2,303	2,102	1991
申 請 等	1,100	1,283	1925
医 療	465	240	20
家 庭 看 護	315	338	17
福 祉 制 度	23	126	28
就 労	-	2	1
就 学	-	-	-
食 事 ・ 栄 養	130	-	-
歯 科	-	-	-
そ の 他	270	113	-

ウ 医療相談事業

表4-(5)-ウ 医療相談事業実施状況

疾 患 名 (会場)	月日	主 な 内 容	参加者数 (延)
脊髄小脳変性症・多系統萎縮症 (東葛飾合同庁舎6階第1会議室)	平成25年 10月30日	医療講演会「多系統萎縮症と脊髄小脳変性症～病気の理解と日常生活の留意点～」 講師：松戸神経内科院長 北野邦孝	60

エ 訪問診療等事業 該当なし

オ 訪問指導事業

表4-(5)-オ 訪問指導事業実施状況

(単位:件)

疾患名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総数	11	33	42
多発性硬化症	1	-	-
重症筋無力症	-	3	1
全身性エリテマトーデス	-	-	-
特発性血小板減少性紫斑病	-	-	-
筋萎縮性側索硬化症	9	27	30
脊髄小脳変性症	-	-	-
パーキンソン病	-	1	1
多系統萎縮症	-	1	10
網膜色素変性症	1	1	-

カ 訪問相談事業

(7) 訪問相談員派遣状況

表4-(5)-カ-(7) 訪問相談員派遣状況

年度	区分	人数	回数	実人員	延人員
平成23年度		16	188	165	188
平成24年度		14	156	124	156
平成25年度		12	139	96	139

(4) 訪問相談員育成事業

表4-(5)-カ-(4) 訪問相談員育成実施状況

月日	主な内容	職種	人数
平成25年 4月24日	平成24年度実績、平成25年度計画、ALS療養状況調査結果報告、事例検討	看護師	8
平成25年 9月27日	研修会「呼吸リハビリテーション」	看護師	5
平成25年 11月1日	研修会「災害対策」	看護師	2
平成25年 12月5日	研修会「障害総合支援法」「多系統萎縮症と脊髄小脳変性症」	看護師	2
平成26年 1月20日	報告「松戸保健所の難病支援の現状と難病対策」事例検討	保健師 看護師	4

(キ) 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修

月日	内容	構成員	参加者数(延)
平成 25 年 9 月 27 日	「呼吸リハビリテーション～入門編～」 講師 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 病院 理学療法士 寄本恵輔	訪問看護ステーション・訪問リハビリテーション事業所・病院の看護師と理学療法士、訪問相談員	34
平成 25 年 11 月 1 日	「各市での防災対策の取り組みについて」 報告：各市防災担当者 「在宅療養者に必要な平常時からの災害対策」 講師：板橋区議会事務局長 鍵屋一	介護支援専門員、市保健師、訪問相談員	52
平成 25 年 12 月 5 日	「障害者総合支援法について～難病患者が追加されたことを中心に～」 講師：千葉県障害福祉課 「松戸健康福祉センター管内の ALS 患者療養状況調査結果について」 「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の基礎知識～疾患と治療～」 講師：東京慈恵会医科大学付属柏病院神経内科部長 栗田正	介護支援専門員、市保健師、訪問相談員	93

## 5 原爆被爆者対策事業

### (1) 被爆者手帳交付状況

表5-1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

年度	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成 23 年度		396	2	6	4	16	384
平成 24 年度		384	-	6	3	11	376
平成 25 年度		376	-	1	1	r14	r362
松 戸 市		227	-	1	-	5	223
流 山 市		83	-	1	-	5	79
我 孫 子 市		66	-	-	1	4	61

(注) 被爆者健康診断受診者証交付数は ( ) を設けて再掲する。

### (2) 被爆者健康診断実施状況

表5-2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率 (%)	要精検者数
平成 23 年度	保健所	前期	377	36	9.5	6
		後期	376	23	6.1	6
	委託医療機関		..	145	..	..
平成 24 年度	保健所	前期	370	34	9.2	9
		後期	367	20	5.4	8
	委託医療機関		..	141	..	..
平成 25 年度	保健所	前期	360	39	10.8	7
		後期	353	28	8.0	6
	委託医療機関		..	134	..	54

(3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

表5－(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

(単位：件)

区 分	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総 数		337	327	320
医 療 特 別 手 当		15	16	17
特 別 手 当		1	1	1
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当		-	-	-
健 康 管 理 手 当		287	282	271
保 健 手 当		17	17	16
介 護 手 当		2	2	2
葬 祭 料		15	9	13
栄 養 手 当		-	-	-
健 康 手 当		303	299	288

(注) 栄養手当及び健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

## 6 肝炎対策事業

(1) B型肝炎・C型肝炎検査の受付状況

表6－(1) B型肝炎・C型肝炎検査の受付状況

(単位：件)

		男 性	女 性	合 計
平成 23年度	B型肝炎	171	129	300
	C型肝炎	175	128	303
平成 24年度	B型肝炎	196	99	295
	C型肝炎	77	55	132
平成 25年度	B型肝炎	242	157	399
	C型肝炎	234	149	383

(2) 肝炎治療特別促進事業受給者状況

表6－(2) 肝炎治療特別促進事業受給者状況

(単位：人)

	総数	松戸市	流山市	我孫子市
平成23年度	346	204	69	73
平成24年度	413	257	85	71
平成25年度	366	221	83	62